

# 農林水産統計

STATISTICS OF AGRICULTURE, FORESTRY AND FISHERIES

平成17年10月27日発表

## 平成17年耕地面積（九州）

（平成17年7月15日現在）

- 耕地面積は前年に比べて3,500ha(0.6%)減少 -

### 調査結果の概要

九州における平成17年の耕地面積は57万3,600haで、前年に比べて3,500ha(0.6%)減少しました。

このうち、田は33万1,100ha、畑は2万2,500haで、前年に比べてそれぞれ1,800ha(0.5%)、1,800ha(0.7%)減少しました。



「熊本県 阿蘇市」

表1 平成17年耕地面積

単位 { 面積：ha  
対比：%

区 分		計	田	畑
平.	17	573 600 (100.0)	331 100 (57.7)	242 500 (42.3)
	16	577 100 (100.0)	332 900 (57.7)	244 300 (42.3)
前年との比較	対差	3 500	1 800	1 800
	対比	99.4	99.5	99.3

注：（ ）内の数値は、構成比(%)です。

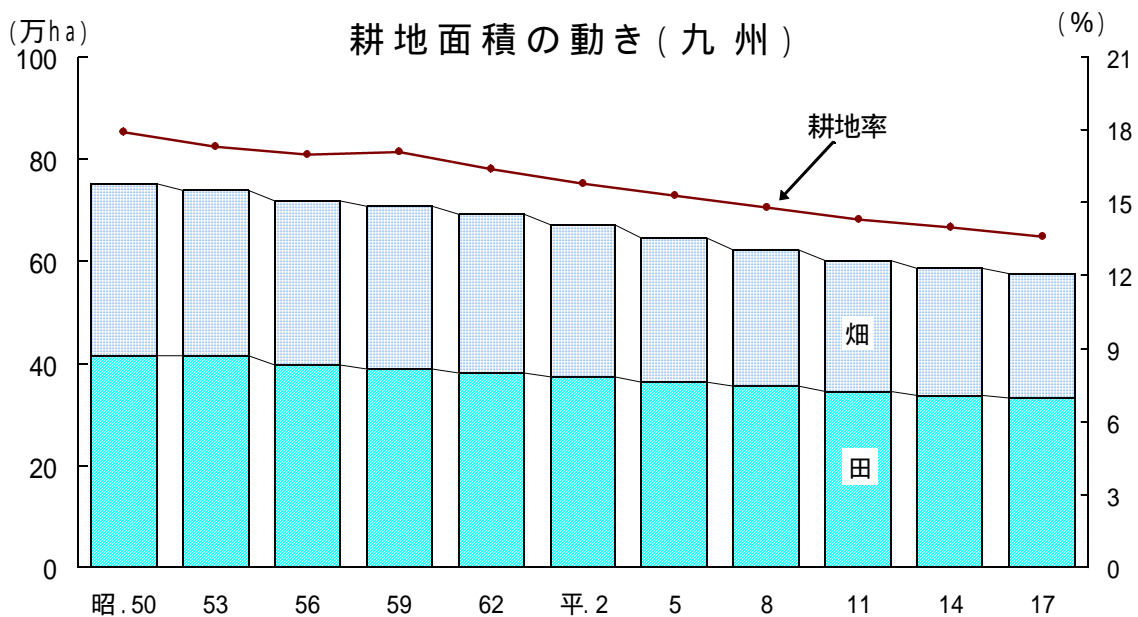
## 解 説

### 1 耕地面積

平成17年の耕地面積は57万3,600haで、前年に比べ3,500ha(0.6%)減少しました。

これは、主に耕作放棄や宅地等への転用などのかい廃によるものです。

なお、耕地面積を九州の総土地面積(421万7,600ha/国土地理院『平成16年全国都道府県市町村別面積調』)で除した耕地率は、13.6%で前年に比べて0.1ポイント低下しました。



### 2 田

田の面積は33万1,100haで、前年に比べ1,800ha(0.5%)減少しました。

これは、主に耕作放棄や宅地等への転用などのかい廃によるものです。

表 2 平成17年 拡張・かい廃 (田)

単位：ha

区 分	拡 張					か い 廃									
	計	開墾	干拓埋立	復旧	田畑転換	計	自然災害	工場用地	道路鉄道	宅地等	農林道等	植林	その他	耕作放棄	田畑転換
平.17	11	0	-	11	-	1 740	18	153	124	453	42	59	767	738	122
前年差	24	0	-	24	0	580	27	62	53	172	42	22	293	272	35

注：拡張・かい廃面積は、平成16年7月15日から平成17年7月14日までの間に生じたものです。

(以下の各表において同じ。)

### 3 畑

畑の面積は24万2,500haで、前年に比べて  
1,800ha(0.7%)減少しました。

これは、耕作放棄地からの開墾や田からの  
転換があったものの、耕作放棄及び宅地等  
への転用などのかい廃によるものです。



「福岡県うきは市 耕作放棄地からの開墾」  
ブルベリー植樹

表 3 平成17年 拡張・かい廃（畑）

単位：ha

区 分	拡 張					か い 廃									
	計	開墾	干拓 埋立	復旧	田畑 転換	計	自然 災害	工場 用地	道路 鉄道	宅地 等	農林 道等	植林	その他	耕作 放棄	田畑 転換
平.17	432	310	-	0	122	2 200	0	98	52	370	88	133	1 460	1 430	-
前年差	243	79	-	129	35	240	4	45	38	27	5	2	270	260	0

### - トピックス -

#### - 遊休農地の利活用推進 -

農林水産省では、農村における遊休農地の増加する中で遊休農地利活用について「元気な地域づくり交付金」の新規事業を17年より実施しています。

この事業は、地域における遊休農地を活用して自治体が窓口となり、農業生産活動や市民農園の開設を行なう場合の土地の条件整備をしたり、遊休農地解消活動のための調査活動や援農ボランティア等をおこなうこととしています。

農業者や地域住民が協力しながら、遊休農地活用を促進すること等を目的としています。活気ある地域の推進に参画しましょう。

問い合わせ先：九州農政局 農村計画部 農村振興課  
農地活用推進係  
(096)353-3561 内線4318

## 統計表

### 1 平成17年耕地面積

単位：h a

区 分	田			
	計		本 地	けい畔
	面 積	前年差		
九州計	331 100	1 800	310 900	20 300
福 岡	69 800	500	66 500	3 320
佐 賀	44 500	100	42 600	1 900
長 崎	24 100	200	22 400	1 740
熊 本	72 300	300	67 900	4 460
大 分	42 200	300	38 800	3 420
宮 崎	38 100	100	35 500	2 550
鹿児島	40 200	200	37 300	2 910

単位：h a

区 分	畑			
	計		本 地	けい畔
	面 積	前年差		
九州計	242 500	1 800	227 700	14 800
福 岡	20 100	200	19 100	967
佐 賀	11 600	100	10 700	872
長 崎	27 200	0	24 800	2 360
熊 本	48 100	500	43 900	4 240
大 分	18 200	400	17 200	983
宮 崎	32 100	0	31 200	893
鹿児島	85 300	300	80 800	4 480

2 平成17年耕地の拡張・かい廃面積

単位：ha

区分	田															田畑 転換
	拡張					かい廃										
	計	開墾	干拓 埋立	復旧	田畑 転換	計	自然 災害	人為かい廃							耕作放棄	
								計	工場 用地	道路 鉄道	宅地 等	農林 道等	植林	その他		
九州計	11	0	-	11	- 1 740	18 1 600	153	124	453	42	59	767	738	122		
福岡	11	-	-	11	- 482	0 455	39	31	129	11	5	240	234	27		
佐賀	-	-	-	-	- 174	- 174	60	32	74	2	4	2	1	0		
長崎	0	0	-	-	- 184	- 165	5	1	25	3	1	130	130	19		
熊本	-	-	-	-	- 241	6 222	18	25	88	11	8	72	68	13		
大分	-	-	-	-	- 267	5 259	2	17	42	2	16	180	179	3		
宮崎	0	0	-	-	- 161	6 101	13	8	50	8	10	12	3	54		
鹿児島	-	-	-	-	- 229	1 222	16	10	45	5	15	131	123	6		

単位：ha

区分	畑															田畑 転換
	拡張					かい廃										
	計	開墾	干拓 埋立	復旧	田畑 転換	計	自然 災害	人為かい廃							耕作放棄	
								計	工場 用地	道路 鉄道	宅地 等	農林 道等	植林	その他		
九州計	432	310	-	0	122 2 200	0 2 200	98	52	370	88	133	1 460	1 430	-		
福岡	45	18	-	0	27 268	- 268	14	5	57	1	7	184	183	-		
佐賀	3	3	-	-	0 174	- 174	2	5	14	4	25	124	123	-		
長崎	122	103	-	-	19 185	- 185	12	2	39	11	1	120	119	-		
熊本	15	2	-	-	13 499	0 499	34	9	90	32	42	292	288	-		
大分	7	4	-	-	3 468	- 468	0	6	28	7	8	419	419	-		
宮崎	124	70	-	-	54 142	- 142	20	12	58	19	19	14	14	-		
鹿児島	116	110	-	-	6 464	0 464	16	13	84	14	31	306	284	-		

## 【利用上の注意】

- 1 計と内訳は、ラウンド（四捨五入）のため一致しない場合があります。
- 2 表中の記号は、以下のとおりです。

原 数		7桁以上	6桁	5桁	4桁	3桁以下
ラウンドする桁(下から0の数)		3桁(000)	2桁(00)		1桁(0)	ラウンドしない
例	計算数値(ラウンド前)	1 234 567	123 456	12 345	1 234	123
	計算数値(ラウンド後)	1 235 000	123 500	12 300	1 230	123

- 3 この統計表で使用した記号は、次のとおりです。  
「0」……………単位に満たないもの 「-」……………事実のないもの  
「 」……………減少したもの

## 【調査の仕様】

- 1 調査の目的  
農作物の生産基盤である耕地の実態を把握し、生産対策、構造対策のほか、土地資源の有効利用など各種土地利用行政の企画立案の基礎資料並びに行政効果を判定するための基礎資料を作成することを目的としている。
- 2 調査の対象  
各県の田耕地及び畑耕地を対象とする。
- 3 調査期日  
耕地面積：平成17年7月15日  
耕地の拡張・かい廃面積：平成16年7月15日～17年7月14日
- 4 調査方法
  - (1) 耕地面積  
耕地とその周辺にある開墾可能な土地を約2ha（北海道では約10ha）となるよう区切って編成した単位区から抽出された「標本単位区」に対する職員の対地標本実測調査によって推定を行い、対地標本実測調査の効率が悪い遠隔地、離島、市街地等については、巡回・見積り及び関係機関からの情報収集・空中写真等の利用によって補完している。
  - (2) 耕地の拡張・かい廃面積  
巡回・見積り及び関係機関の資料・空中写真等の利用によって実施している。  
なお、平成14年度から耕地面積調査の精度向上を目的に、母集団である単位区の状況が大きく変化している地帯を重点に、一筆ごとに田畑別の地目と面積の現地確認等を行っている。これにより変化が明らかとなった面積については、拡張・かい廃面積の計に含めた。  
このため、拡張・かい廃面積の計とその内訳の要因別面積の積上げ値は一致しない場合がある。
- 5 調査客体数  
標本数： 5,790単位区      巡回・見積り： 380市町村

## 6 用語の解説

### (1) 耕地

農作物の栽培を目的とする土地のことをいい、けい畔を含む。

#### ア 本地

直接農作物の栽培に供せられる土地で、けい畔を除いた耕地をいう。

#### イ けい畔

耕地の一部にあって、主として本地の維持に必要なものをいう。いわゆる畦（あぜ）のことで、田の場合、たん水設備となる。

#### ウ 田

たん水設備（けい畔など）と、これに所要の用水を供給しうる設備（用水源・用水路）を有する耕地をいう。

#### エ 普通田

水稻の栽培を常態とする田をいう。

#### オ 特殊田

普通田以外の田をいう。

#### カ 畑

田以外の耕地をいう。これには、通常、畑と呼ばれている普通畑のほか、樹園地及び牧草地を含む。

#### キ 普通畑

畑のうち、樹園地及び牧草地を除くすべてのもので、通常、草本性作物、又は苗木等を栽培することを常態とするものをいう。

#### ク 樹園地

畑のうち、果樹、茶などの木本性作物を1 a以上集団的に栽培するものをいう。

なお、ホップ園、バナナ園、パイナップル園及びたけのこ栽培を行う竹林を含む。

#### ケ 牧草地

畑のうち、牧草の栽培を専用とするものをいう。

### (2) 拡張（増加要因）

耕地以外の地目から田又は畑に転換され、すでに作物を栽培するか又は次の作付期において、作物を栽培することが可能となった状態の耕地をいう。

拡張面積は、開墾、干拓・埋立て、復旧によって生じる。田畑別に見た場合は、田畑転換によっても生じる。

#### ア 開墾

山林、原野、牧野、池沼（公有水面を除く。）又は雑種地を耕地にすることをいう。宅地、塩田等を耕地とする場合もこれに含める。

#### イ 干拓・埋立て

湖沼、その他の公有水面を、干拓又は埋立てして耕地とすることをいう。

#### ウ 復旧

自然災害によってかい廃した耕地が再び耕地となることをいう。

砂利採取地からの復旧もこれに含めた。

### (3) かい廃（減少要因）

田又は畑が他の地目に転換し、作物の栽培が困難となった状態の土地をいう。かい廃面積は、自然災害、人為かい廃によって生じる。田畑別に見た場合は、田畑転換によっても生じる。

#### ア 自然災害

山くずれ、河川決壊等の災害により、耕地が流失、埋没、陥没あるいは土砂流入によって、耕地としての利用ができなくなったものをいう。

## イ 人為かい廃

耕地を工場用地、道路、鉄道用地、宅地、農林道、山林、耕作放棄地（荒地）等とした場合をいう。人為かい廃の内容は次のように区分している。

### (ア) 工場用地

主に工場用地としてかい廃するもので、それに付属する倉庫、資材置場、道路、引込線などの施設用地も含む。

また、鉱業、建設、電気、ガス、水道関係の施設用地も含めた。

### (イ) 道路・鉄道用地

主に産業輸送に使用する道路、鉄道用地としてかい廃するもので、農林道を除く道路及び公営私営の鉄道関係の施設用地を含む。

また、航空、港湾関係の施設用地、農業用水路以外の水路用地も含めた。

### (ウ) 宅地等

主に住宅、学校用地及び公園、その他の公共用社会福祉施設、会社等の厚生福祉施設用地としてかい廃するものである。

また、卸売、小売などの商業用地、墓地及びゴルフ場なども含めた。

### (エ) 農林道等

主に農林業自体に使用する道路、用排水路用地としてかい廃するもので、農業資材置場、農産物貯蔵庫、農業用倉庫、共同選果場、乾繭場など農業用施設用地を含む。

また、養魚池、網干場なども含めた。

### (オ) 植林

人工造林（種子の直まきを含むが、苗木の栽培は含まない。）で山林としたものである。

### (カ) その他

耕作放棄地（荒地）、水没地及び河川用地となったものである。

転用先不明のものもこれに含めた。

### (キ) 耕作放棄

耕作の用に供されていたが、耕作し得ない状態（荒地）になったことが確認された土地。

## (4) 田畑転換

田が畑に、畑が田に現況の地目が変換することをいう。

### 【関連リンク】

九州農政局ホームページ > 農林水産情報 > 農林水産統計

<http://www.kyushu.maff.go.jp/toukei/home/sokuho.htm>

### 【掲載内容に関するお問い合わせ先】

本統計調査結果について

連絡先：九州農政局 統計部

生産流通消費統計課 生産統計第1係

電話：(代) 096 - 353 - 3561 (内線4753)

直通電話： 096 - 353 - 7573

農林水産統計全般について

連絡先：九州農政局 統計部

統計企画課 企画第2係

電話：(代) 096 - 353 - 3561 (内線4723)

直通電話： 096 - 353 - 7556